

### Ⅲ 各種データ

#### 1. 教育の現況

##### 1-1 教育プログラムの構成

資料1 人文学研究科の学位プログラム・コースと分野・専門 (2017年度以降)

学位プログラム	コース	分野・専門
言語文化系	文芸言語学	言語学、日本語学、日本文学、英語学、英米文学、ドイツ語ドイツ文学、フランス語フランス文学、中国語中国文学、日本語教育学、英語教育学、応用日本語学
	哲学倫理学	哲学、西洋古典学、中国哲学、インド哲学
歴史文化系	歴史学・人類学	日本史学、東洋史学、西洋史学、美学美術史学、考古学、文化人類学
	総合文化学	映像学、日本文化学、文化動態学、ジェンダー学
英語高度専門職業人	英語高度専門職業人	
多文化共生系	国際・地域共生促進	

資料2 文学部のコースと分野・専門 (2017年度以降)

コース	分野・専門
文芸言語学	言語学、日本語学、日本文学、英語学、英米文学、ドイツ語ドイツ文学、フランス語フランス文学、中国語中国文学
哲学倫理学	哲学、西洋古典学、中国哲学、インド哲学
歴史学・人類学	日本史学、東洋史学、西洋史学、美学美術史学、考古学、文化人類学
環境行動学	社会学、心理学、地理学
C30国際	アジアの中の日本文化

##### 1-2 教員数・学生数

資料3 人文学研究科教員の年齢別、男女別構成 (2019年度、5月1日現在)

	男性	女性	計
20歳代	0	0	0
30～34歳代	0	2	2
35～39歳代	4	1	5
40～44歳代	9	6	15
45～49歳代	10	6	16
50～54歳代	14	13	27
55～59歳代	16	4	20
60～65歳代	20	2	22
計	73	34	107

出典：文系総務課記録

資料4 人文学研究科の学生定員と現員（入学者数推移）（各年度、5月1日現在）

	前期1年		前期2年		計		後期1年		後期2年		後期3年		計	
	定員	在籍者数	定員	在籍者数	定員	在籍者数	定員	在籍者数	定員	在籍者数	定員	在籍者数	定員	在籍者数
2017年度	104	108	—	—	104	108	61	53	—	—	—	—	61	53
2018年度	104	113	104	105	208	218	61	49	61	53	—	—	122	102
2019年度	104	115	104	123	208	238	61	39	61	50	61	51	183	140

出典：文系教務課記録

資料5 文学部の学生定員と現員（入学者数推移）（各年度、5月1日現在）

	1年		2年		3年		4年		計	
	定員	在籍者数	定員	在籍者数	定員	在籍者数	定員	在籍者数	定員	在籍者数
2015年度	125	135	125	140	135	145	135	166	520	586
2016年度	125	131	125	142	135	144	135	184	520	601
2017年度	125	133	125	141	135	144	135	172	520	590
2018年度	125	134	125	142	135	141	135	171	520	588
2019年度	125	131	125	139	135	149	135	160	520	579

出典：文系教務課記録

資料6 社会人学生受入状況（大学院）

	博士課程（前期課程）			博士課程（後期課程）		
	志願者数	合格者数	入学者数	志願者数	合格者数	入学者数
2017年度	14	3	3	20	14	13
2018年度	17	6	6	21	10	9
2019年度	26	13	12	13	7	7

出典：文系教務課記録

資料7 留学生受入状況（大学院）

5月1日現員	前期課程1年			前期課程2年			合計		
	私費	国費	計	私費	国費	計	私費	国費	計
2017年度	63	2	65	—	—	—	63	2	65
2018年度	63	7	70	61	2	63	124	9	133
2019年度	71	4	75	71	7	78	142	11	153

5月1日現員	後期課程1年			後期課程2年			後期課程3年			合計		
	私費	国費	計	私費	国費	計	私費	国費	計	私費	国費	計
2017年度	15	3	18	—	—	—	—	—	—	15	3	18
2018年度	14	5	17	14	4	18	—	—	—	28	9	35
2019年度	11	3	14	14	6	20	12	4	16	37	13	50

5月1日現員	学部研究生			大学院研究生			大学院特別研究学生		
	私費	国費	計	私費	国費	計	私費	国費	計
2017年度	—	—	—	1	3	4	6	0	6
2018年度	—	—	—	2	3	5	5	0	5
2019年度	—	—	—	1	4	5	7	0	7

出典：文系教務課記録

資料8 G30国際プログラム学生受入状況 (大学院)

	「アジアの中の日本文化」			言語学・文化研究		
	志願者数	合格者数	入学者数	志願者数	合格者数	入学者数
2017年度	26	2	2	45	6	6
2018年度	36	5	5	32	8	7
2019年度	24	6	6	38	9	9

出典：文系教務課記録

資料9 G30「アジアの中の日本文化」プログラム学生受入状況 (学部)

	出願者数	合格者数	入学者数	入学定員
2015年度	51	7	4	若干名
2016年度	47	5	4	若干名
2017年度	33	7	5	若干名
2018年度	40	6	3	若干名
2019年度	53	8	4	若干名

出典：文系教務課記録

資料10 3年次編入学生受入状況 (学部)

経歴	入学者数							入学定員
	4年生大学卒業	短期大学卒業	高等専門学校卒業	専修学校卒業	外国大学卒業	大学在学(退学)	計	
2015年度	1	1	0	0	0	6	8	10
2016年度	4	2	0	1	0	4	11	10
2017年度	4	1	0	0	0	5	10	10
2018年度	1	1	0	1	0	7	10	10
2019年度	1	1	2	0	0	8	12	10

出典：文系教務課記録

資料11 科目等履修生、特別研究学生、研究生等受入状況 (大学院)

5月1日現員	科目等履修生	特別研究学生	研究生	特別聴講学生
2017年度	2	—	5 (4)	6 (6)
2018年度	8	5 (5)	6 (5)	5 (5)
2019年度	4	7 (7)	5 (5)	9 (9)

  

11月1日現員	科目等履修生	特別研究学生	研究生	特別聴講学生
2017年度	6	—	9 (8)	11 (11)
2018年度	8	6	7 (7)	10 (10)
2019年度	6	6 (6)	5 (5)	7 (7)

注：研究生の括弧内は留学生で内数、特別聴講学生は短期交換留学生。

出典：文系教務課記録

資料12 科目等履修生、聴講生、研究生受入状況 (学部)

5月1日現員	科目等履修生	聴講生	研究生	特別聴講学生
2015年度	8	9	7 (6)	21 (21)
2016年度	7	6	10 (10)	27 (27)
2017年度	9	5	27 (27)	40 (39)
2018年度	7	6	40 (40)	26 (26)
2019年度	7	8	33 (33)	15 (15)

11月1日現員	科目等履修生	聴講生	研究生	特別聴講学生
2015年度	9	9	26 (25)	25 (25)
2016年度	10	6	32 (32)	31 (31)
2017年度	8	5	77 (76)	41 (41)
2018年度	7	9	75 (75)	15 (15)
2019年度	6	10	71 (70)	19 (19)

注：研究生の括弧内は留学生で内数、特別聴講学生は短期交換留学生。

出典：文系教務課記録

1-3 国際化

資料13 文学部・人文学研究科が窓口となる大学間協定 (2019年度末現在)

吉林大学 (1985.5.23-)	ハーバード・イェンチン研究所 (1986.3.11-)	木浦大学校 (1999.5.11-)
ブラジリア連邦大学 (1999.11.11-)	スラバヤ国立大学 (2000.8.1-)	
梨花女子大学校 (2002.5.24-)	エクスマルセイユ大学 (2015.7.16-)	

出典：文系総務課記録

資料14 文学部・人文学研究科 部局間学術交流協定 (2019年度末現在)

パジャジャラン大学文学部 (2001.1.8-, 文学部・人文学研究科)
北京第二外国語学院 (2003.3.18-)
韓国外国語大学一般大学院・国際地域大学院 (2007.3.1-)
東呉大学外国語学院 (2009.8.6-)
東華大学外語学院 (2014.11.28-)
上海外国語大学日本文化経済学院及び国際文化交流学院 (2015.7.16-)
西安外国語大学日本文化経済学院 (2016.3.10-)
中国人民大学外国語学院 (2016.11.4-)
天主教輔仁大学外語学院 (2018.8.22-)

出典：文系総務課記録

1-4 FD

資料15 ファカルティ・ディベロップメント開催実績一覧 (2019年度)

開催日	講演者	題 目
2019年6月19日	鈴木健一・松本寿弥 (学生支援センター)	2019年度学生支援センターFD
2019年12月18日	中東正文 (副総長)	研究費等の適正な使用について (2019年7月2日付講演の動画視聴)

出典：人文学研究科教育研究推進室資料

1-5 大学院生・若手研究者等の支援

資料16 大学院生支援事業実施状況 (2019年度)

事業名	前期課程		後期課程		計	助成額 (千円)
	国内	国外	国内	国外		
研究発表支援事業			6	5	11	
フィールド調査プロジェクト	1	2	3	2	8	996
計	1	2	9	7	19	431

出典：人文学研究科教育研究推進室資料

資料17 TA、RA 採用実績一覧

	TA	全学 TA	RA
2017年度	100	52	12
2018年度	98	49	12
2019年度	100	63	11

出典：文系総務課記録

資料18 各種研究員等受入状況

	博士研究員	博士候補 研究員	CHT 共同研究員	TCS (JACRC 含む) 共同研究員	YLC 助教	客員研究員
2017年度	17	25	5	0	3	9
2018年度	16	20	8	0	5	18
2019年度	16	23	10	1	5	17

注：CHT＝人類文化遺産テキスト学研究センター

TCS＝超域文化社会センター (2018年度～)

JACRC＝「アジアの中の日本文化」研究センター (～2017年度)

出典：文系総務課記録

資料19 学術振興会特別研究員

	DC1	DC2	PD	RPD	計
2017年度	8	6	4	0	18
2018年度	5	3	4	0	12
2019年度	3	6	4	0	13

出典：文系総務課記録

1-6 教育の成果

資料20 教育環境の満足度調査 (2019年度)

・教育環境の満足度調査の項目

1. 教室や図書室などの施設設備の満足度を教えてください。
2. シラバスや受講している授業の内容についての満足度を教えてください。
3. 所属する分野・専門の教員からの研究指導などについての満足度を教えてください。
4. 全般的にみた、本学部・研究科の教育および学習環境についての満足度を教えてください。

・教育環境の満足度調査の結果 (%)

設問	とても満足	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	とても不満
1.	16.0	28.7	24.5	13.8	9.6	6.4	1.1
2.	20.2	48.9	12.8	12.8	4.3	1.1	0.0
3.	38.3	34.0	11.7	6.4	7.4	2.1	0.0
4.	13.8	30.9	22.3	19.1	8.5	5.3	0.0

出典：文系教務課記録

資料21 大学院生の研究業績件数

	論文発表数	学会発表数	受賞数
2017年度	7	52	0
2018年度	46	144	1
2019年度	調査中		

資料22 オープンキャンパスにおけるポスター発表

	件数
2017年度	12
2018年度	11
2019年度	12

出典：広報体制委員会記録

資料23 『名古屋大学人文学フォーラム』論文数

2017年度第1号	20
2018年度第2号	23
2019年度第3号	33

出典：『名古屋大学人文学フォーラム』各号

1-7 進路

資料24 就職活動セミナー開催実績一覧 (2019年度)

開催日	名 称	講 師
2019年5月17日	インターンシップ説明会	船津静代 (学生支援センター 就職相談部門)
2019年5月17日	教職セミナー2019	矢野祥一 (愛知県立新川高等学校 英語科) 小沢優里 (愛知県立海翔高等学校 国語科) 藤井美菜 (愛知県中学校 社会科)
2019年11月20日	文学部・人文学研究科 就職セミナー 2019	○就活ー今年度の総括と来年度への準備 大上 学 (株式会社マイナビ) ○インターンシップについて 船津静代 (学生支援センター 就職相談部門) ○企業側から就活アドバイス 横地聖也 (中部電力 日本文学2010年度卒) ○内定者から 牛島 彩 (公務員 インド哲学) 小田晃之 (企業 地理学)
2019年11月20日	家庭裁判所調査官業務説明会	名古屋家庭裁判所職員 (名古屋大学卒業生を含む)

出典：進路・就職対策委員会資料

資料25 進路状況 (2019年度、学部)

就職	民間企業	建設業	1
		製造業	20
		電気・ガス熱供給・水道業	3
		情報通信業	24
		運輸業	2
		卸売・小売業	2
		金融・保険業	5
		不動産業	0
		学術研究・専門・技術サービス	8
		宿泊業・飲食サービス業	0
		生活関連サービス業・娯楽業	2
		教育・学習支援業	1
		医療・福祉	1
		複合サービス業	0
		サービス業	2
	小 計	71	
	官公庁	38	
	教 員	6	
	その他	0	
	合 計	115	
大学院進学		16	
その他		5	
総 計		136	

出典：文系教務課記録

1-8 高大連携

資料26 教員による高校訪問、高校による大学訪問、出張講義等実施実績一覧

2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度	
6月8日	浜松市立浜松高校	6月6日	浜松市立浜松高校	5月24日	愛知県立安城南高校	5月24日	岐阜県立斐太高校	5月15日	私立麗澤瑞浪高校
7月2日	岐阜県立多治見北高校	7月1日	私立高田高校	5月25日	岐阜県立斐太高校	5月30日	私立麗澤瑞浪高校	5月23日	岐阜県立斐太高校
7月3日	三重県立桑名高校	7月11日	愛知県立明和高校	6月5日	浜松市立浜松高校	6月4日	浜松市立浜松高校	6月10日	浜松市立浜松高校
7月13日	名古屋市立緑高校	7月12日	岐阜県立多治見北高校	6月7日	岐阜県立保護者会	6月7日	私立愛知淑徳高校	7月9日	愛知県立明和高校
7月14日	名古屋市立向陽高校	7月13日	静岡県立掛川西高校	6月15日	私立高田高校	6月27日	愛知県立常滑高校	7月27日	私立聖隷クリストファー高校
9月7日	静岡県立三島北高校	9月2日	三重県立津西高校	6月21日	私立麗澤瑞浪高校	6月29日	愛知県立大府東高校	8月6日	愛知県立知立東高校
9月11日	長野県立上田高校	10月14日	愛知県立時習館高校	6月29日	静岡県立掛川西高校	7月6日	私立愛知高校	9月3日	愛知県立荊谷北高校
9月24日	愛知県立刈谷高校	10月17日	愛知県立江南高校	7月10日	愛知県立横須賀高校	7月9日	愛知県立明和高校	9月17日	岐阜県立多治見北高校
9月24日	愛知教育大学附属高校	10月17日	愛知県立岡崎北高校	7月10日	愛知県立明和高校	7月10日	愛知県立知立東高校	9月20日	岐阜県立岐阜北高校
10月19日	愛知県立岡崎北高校	10月25日	愛知県立豊橋東高校	7月11日	岐阜県立多治見北高校	7月19日	私立名古屋高校	9月27日	愛知県立松蔭高校
10月19日	愛知県立江南高校	10月26日	愛知県立豊田北高校	7月12日	愛知県立知立東高校	7月31日	名古屋市立名古屋西高校	10月16日	愛知県立半田高校
10月21日	愛知県立豊田北高校	11月2日	愛知県立豊田西高校	8月11日	愛知県立明和高校	9月27日	愛知県立松蔭高校	10月18日	私立愛知高校
10月22日	愛知県立半田高校	12月6日	岐阜県立多治見北高校	9月11日	岐阜県立岐阜北高校	10月12日	愛知県立時習館高校	10月21日	愛知県立岡崎北高校
11月5日	愛知県立豊田西高校	12月12日	愛知県立西尾高校	9月13日	愛知県立松蔭高校	10月15日	愛知県立江南高校	10月28日	愛知県立江南高校
11月18日	三重県立四日市高校			9月30日	三重県立四日市高校	10月22日	愛知県立岡崎北高校	10月29日	私立南山高校・中学男子部
12月9日	私立愛知高校			10月3日	私立南山高校・中学男子部	10月23日	私立南山高校・中学男子部	10月31日	愛知県立西尾高校
				10月5日	名古屋大学教育学部附属高校	10月24日	愛知県立豊田北高校	11月7日	愛知県立豊田西高校
				10月16日	愛知県立江南高校	11月1日	名古屋市立菊里高校	11月12日	岐阜県立多治見北高校
				10月16日	愛知県立岡崎北高校	11月8日	愛知県立豊田西高校	11月13日	愛知県立豊田北高校
				10月19日	愛知県立半田高校	11月9日	愛知県立半田高校	11月22日	愛知県立半田東高校
				10月23日	愛知県立大府東高校	11月15日	愛知県立西尾高校	1月21日	名古屋市立菊里高校
				10月25日	愛知県立豊田北高校	12月6日	名古屋市立名古屋西高校		
				11月2日	愛知県立豊田西高校	1月11日	私立土佐塾中学・高校		



2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度	
				11月 9日	名古屋市立 菊里高校	3月 12日	福井県立 藤島高校		
				11月 10日	愛知県立 半田高校				
				11月 15日	愛知県立 西尾高校				
				3月 13日	福井県立 藤島高校				

注：今年度より、高校訪問と大学訪問、保護者向けを区別せず列記。

出典：文系教務課記録・広報体制委員会議事録

## 2. 研究の現況

### 2-1 研究の成果

資料27 教員の研究活動状況に関する資料

	著者数※1		招待論文数		査読付き論文数		その他※2
	日本語	外国語	日本語	外国語	日本語	外国語	
2016年度	31 (6)	8 (1)	16	5	29	26	221
2017年度	39 (7)	5 (2)	31	1	33	16	226
2018年度	23 (7)	9 (0)	33	9	14	32	302
2019年度	28 (6)	12 (3)	36	14	29	21	275

※1 著書数については、内数（カッコ内）として「単著」の数を記載。

※2 学会発表や「査読付き論文」に当たらない論文などについては、「その他」としてカウント。

資料28 国際／国内研究集会開催状況

	国際研究集会件数	国内研究集会件数
2017年度	14	13
2018年度	19	17
2019年度	16	16

資料29 共同研究実施状況

経費	授業料	科学研究費補助金	名古屋大学全学諸経費	文学研究科プロジェクト経費	その他
2017年度	3	30	0	2	20
2018年度	2	39	0	4	31
2019年度	6	57	10	6	46

資料30 海外における調査・フィールドワーク件数

実施国	2017年度	2018年度	2019年度	実施国	2017年度	2018年度	2019年度
アメリカ	1	6	3	タイ		1	
イギリス	1	1	5	台湾	2	5	4
イタリア	1	1	1	タジキスタン	1		
インド	1			中国	3	7	5
インドネシア	1	1		ドイツ		2	2
ウズベキスタン	1			トルコ			1
エジプト	1	1	1	ニカラグア		1	
エルサルバドル	1	2	2	ノルウェー			1
オーストリア		1		フィリピン	1	1	1
韓国		4	2	フランス	2	2	6
ギリシャ	2		1	ホンジュラス		1	
キルギス			1	メキシコ	1		1
グアテマラ	1	1	1	ラオス	1		1
クロアチア	1			リトアニア	1		
スイス		1		ロシア	1	1	1
スペイン		1	1				

資料31 研究会実施回数

学会・研究会の名称	2017年度	2018年度	2019年度
奥田靖雄翻訳プロジェクト研究会	10	8	1
中国ジェンダー研究会	3		
フーコー研究：人文科学の再批判と新展開	5	10	6
イマージュ論研究会	1		3
名古屋大学会話分析データセッション	11		12
日本アメリカ史学会第14回年次大会（実行委員長）	1		
名古屋大学英語学談話会	10	10	10
「身体と記憶の共鳴」研究会	2	3	
The S.E.P.C (The Seminar on English Poetry and Criticism)	1		
名古屋平安文学研究会	2	2	2
リーディング・語彙研究会	12	12	
日本語教育研究集会	1	1	1
「日本言語文化研究」学術研究会	1	1	
上海師範大学・名古屋大学言語文化学術交流会	1	1	
フローベール研究会	1		
名古屋音声研究会	13	13	10
ブルースト研究報告会	2		
名古屋・言語研究会	11	11	5
名古屋大学国語国文学会	2	2	2
Nagoya Iconicity in Language and Literature Society (NILLS)	10	10	1
相互行為のポインティング研究会	2		
「地域と宗教」研究会		3	
フェミニズム・ジェンダー読書会		6	7
1930年前後左翼運動の文化実践におけるジェンダーとセクシュアリティ		2	3
1930年代における東アジア女性雑誌の比較研究		1	3

学会・研究会の名称	2017年度	2018年度	2019年度
古代アメリカ学会西日本部会		2	
考古学研究会東海例会		1	
ドイツ社会国家研究会		4	
テキストの中の文法研究会		2	
アリコス考古学プロジェクト2018		1	
賢愚経研究会		9	6
スイス科研研究会		5	
先導的人文学研		6	3
会話分析データセッション		9	
言語の類型的特点をとらえるための対照研究会		3	
歴史教育研究会		1	1
東海縄文研究会		1	
東アジアと同時代日本語文学フォーラム		1	1
古書の会			11
象徴天皇制研究会			4
名古屋大学西洋古典研究会			1
仏教教学研究会			5
日中文献交流史研究会			6
比較人文学研究会			15
中世史研究会			10
中国語文献の会			1
中国社会研究会			6
日本フランス語フランス文学会中部支部大会			1
ボルヘス原書読書会			30
「訳官使・通信使とその周辺」研究会			3
六度集経研究会			3
「言説と情動」研究会			5
「予測を生み出す推論」研究会			3
名古屋大学東洋史研究会大会			1
「地域と宗教」研究会			2
名古屋哲学フォーラム			1
中部人類学談話会			5

出典：人文学研究科教育研究推進室資料

2-2 研究資金の状況

資料32 科学研究費等受入状況

		新規採択	継続採択	合計	
2017年度	件数	14件 (うち基盤S:0件 基盤A:0件)	70件 (うち基盤S:1件 基盤A:1件)	84件 (うち基盤S:1件 基盤A:1件)	
	受入金額	直接経費	18,500,000円	114,923,156円	133,423,156円
		間接経費	6,060,000円	28,950,000円	35,010,000円
		合計	24,560,000円	143,873,156円	168,433,156円
2018年度	件数	18件 (うち基盤S:0件 基盤A:2件)	55件 (うち基盤S:1件 基盤A:0件)	73件 (うち基盤S:1件 基盤A:2件)	
	受入金額	直接経費	31,300,000円	80,600,000円	111,900,000円
		間接経費	9,390,000円	24,180,000円	33,570,000円
		合計	40,690,000円	104,780,000円	145,470,000円
2019年度	件数	23件 (うち基盤S:0件 基盤A:0件)	48件 (うち基盤S:0件 基盤A:2件)	71件 (うち基盤S:0件 基盤A:2件)	
	受入金額	直接経費	37,500,000円	53,800,000円	91,300,000円
		間接経費	11,250,000円	16,140,000円	27,390,000円
		合計	48,750,000円	69,940,000円	118,690,000円

出典：文系経理課記録

資料33 寄付金等受入状況 (2019年度)

種別	課題名	出所	代表者	受入金額
寄付金		公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団	村田 光司	1,000,000円
寄付金		名古屋大学文学部親和会	人文学研究科	2,018,714円
寄付金		公益財団法人日本科学協会	村田 光司	570,000円
寄付金		公益財団法人大幸財団	加藤 靖恵	150,000円
寄付金		公益財団法人大幸財団	河西 秀哉	70,000円
寄付金		公益財団法人村田学術振興財団	重見 晋也	300,000円
寄付金		公益財団法人村田学術振興財団	大島 絵莉香	150,000円
寄付金		公益財団法人豊秋奨学会	梶原 義実	1,100,000円
寄付金		公益財団法人大幸財団	小川 翔太	600,000円
寄付金		名古屋大学全学同窓会	梶原 義実	450,000円
寄付金		公益財団法人大幸財団	藤木 秀朗	100,000円
寄付金		公益財団法人ロッテ財団	畑 有紀	800,000円
寄付金		公益財団法人ヒロセ国際奨学財団	程 永超	1,000,000円
受託研究	課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業 グローバル展開プログラム	独立行政法人日本学術振興会	阿部 泰郎	4,914,000円
共同研究		学校法人椋山女学園	梶原 義実	0円
受託事業	研究拠点形成事業 A. 先端拠点形成型	独立行政法人日本学術振興会	阿部 泰郎	14,025,000円
受託事業	二国間交流事業共同研究・セミナー	独立行政法人日本学術振興会	加藤 久美子	2,254,286円
受託事業	受託員 内地研究員	香川高等専門学校	木下 徹	150,000円
補助金	科学技術人材育成費補助金	独立行政法人日本学術振興会	近本 謙介	31,610,000円
補助金	研究大学強化促進事業 (最先端国際研究ユニット 代表研究者)	文部科学省 (学内配分)	近本 謙介	3,540,000円

補助金	研究大学強化促進事業 (最先端国際研究ユニット 構成研究者)	文部科学省 (学内配分)	梶原 義実	200,000 円
補助金	研究大学強化促進事業 (最先端国際研究ユニット 構成研究者)	文部科学省 (学内配分)	程 永超	610,000 円

出典：文系経理課記録

資料34 名古屋大学教育奨励費採択状況

	プロジェクト名	代表者	配分額
2017年度	文化資源調査研究者養成プロジェクト	古尾谷 知浩	379,000円
2018年度	文化資源調査研究者養成プロジェクト	古尾谷 知浩	287,000円
2019年度	廃止		

出典：文系経理課記録

資料35 人文学研究科教育実施経費配分状況（2019年度）

プロジェクト名	代表者	配分額
西洋古典学の授業全体	西洋古典学	121,500 円
日本史博物館実習 I	日本史学	35,000 円
文化資源学研究 I	日本史学	28,000 円
文化資源学研究 III	日本史学	82,000 円
美術史実習 II a、II b (新) 2 A、2 B (旧)	美学美術史学	528,750 円
考古博物館実習 I a、I b、II a、II b 文化資源学	考古学	400,000 円
宗教人類学基礎演習 a 文化人類学フィールド実習 I a	文化人類学	731,562 円
宗教人類学基礎演習 b 文化人類学フィールド実習 I b	文化人類学	509,046 円
文化人類学フィールド入門実習 I	文化人類学	90,054 円
日本文化フィールドワーク実習 a	文化人類学	158,520 円
アーカイヴス・テキスト学フィールドワーク実習 日本文化フィールドワーク実習 b	文化人類学	284,500 円
一般博物館実習 (館園実習) 一般博物館実習 (実務実習)	博物館学	90,000 円

出典：文系経理課記録

資料36 人文学研究科プロジェクト経費配分状況（2019年度）

プロジェクト名	代表者	配分額
考古学収蔵庫保管資料の文理融合型大学院教育への共同活用	山本 直人	373,500 円
言語学・応用言語学分野の共同研究教育体制の強化に関する共創プロジェクト	堀江 薫	393,300 円
日中学術交流推進プロジェクト	鷺見 幸美	500,000 円
国際シンポジウム「英語圏文学・文化と「社会変動」V」	長畑 明利	399,600 円
台湾大学・名古屋大学第6回大学院生研究交流会	飯田 祐子	94,500 円
中米の文化遺産の調査・保存・活用に関する学術交流推進プロジェクト	伊藤 伸幸	336,750 円

出典：文系経理課記録

2-3 研究成果の社会還元

資料37 社会還元活動実施状況

	2017年度	2018年度	2019年度
市民向け講演・公開シンポジウム、カルチャースクール等	78	73	90
新聞記事の掲載・テレビ出演等	21	41	104
高等学校への出張授業等	27	24	21
その他	4	15	18

資料38 地域連携活動一覧

	種 別	内 容	成果物
2017年度	自治体史等	愛知県史、新修豊田市史、西尾市史、小松市史	『愛知県史』通史編2中世1、『愛知県史』通史編3中世2・織豊
	文化財調査事業等	文化庁、愛知県、名古屋市(2件)、豊田市、一宮市、稲沢市、刈谷市、東栄町	
	博物館美術館等	東京国立博物館、国立歴史民俗博物館、国立西洋美術館、名古屋市博物館、岡崎市美術博物館、稲沢市荻須記念美術館、西尾市岩瀬文庫	展示図録『こんな本があった！—岩瀬文庫平成悉皆調査中間報告展15—』／西尾市岩瀬文庫
2018年度	自治体史等	愛知県史、鳥取県史、豊田市史、知立市史、西尾市史、小松市史	『愛知県史』通史編5近世1、鳥取県史ブックレット
	文化財調査事業等	奈良文化財研究所、名古屋市、豊田市(2件)、稲沢市、刈谷市	
	博物館美術館等	国立歴史民俗博物館、三重県立美術館、名古屋市博物館、岡崎市、稲沢市美術館	
2019年度	自治体史等	愛知県史、鳥取県史、豊田市史、知立市史、西尾市史、小松市史、鳥取市史	
	文化財調査事業等	愛知県、名古屋市、稲沢市、刈谷市、豊川市、大垣市、設楽町、東栄町、豊根村	
	博物館美術館等	東京国立博物館、国立歴史民俗博物館、三重県立美術館、名古屋市博物館(2件)、岡崎市美術博物館、稲沢市荻須記念美術館、一宮市博物館、西尾市岩瀬文庫	
	その他団体	北設楽花祭保存会、東海ジェンダー研究所、国立女性教育会館、特定非営利活動法人難民支援室	